

全国

第23回

棚田

千枚田

サ
ミ
ツ
ト

棚田は21世紀の社交場

平成29年 9月28日(木) - 29日(金)

長崎県 波佐見町



TANADA | NAGASAKI
SENMAIDA
SUMMIT | HASAMI

テーマ

「棚田は21世紀の社交場」

～棚田で出会う、触れ合う、分かち合う～

趣旨

昔の人は、米を作るため、急峻な土地を拓き、棚田を築きました。今の人は、国土の保全・生物多様性など棚田の多面的機能に気づきました。そして農村と都市の交流が活発になり、今や「棚田」と聞くと美しい日本の原風景を連想させるようになりました。これまで先人から引き継いで棚田の実りを支えてきた人たちが、景観や保全を意識するようになり、我が棚田を誇りに思うようになってきました。私たちは、「棚田で迎える人」と「棚田へ出掛ける人」の気持ちが通い合う社交場として、21世紀に継承する棚田のこれからについて考えます。

主催：全国棚田（千枚田）連絡協議会 主管：第23回全国棚田（千枚田）サミット実行委員会 共催：長崎県

●スケジュール

平成29年9月27日（水）

時間	内容	場所(会場)
17:00～	全国棚田(千枚田)連絡協議会理事会 ※関係者のみ	西の原 833スタジオ

平成29年9月28日（木）

時間	内容	場所(会場)
11:15～	全国棚田(千枚田)連絡協議会総会 ※会員対象	町総合文化会館大ホール
12:00～	昼休憩	
13:30～	オープニング	町総合文化会館大ホール
14:00～	開会式	
14:30～	事例発表 「鬼木地区歴史的田園景観調査報告」	
14:50～	基調講演 「土の気持ち」～都市が農村を支える時代へ～	
16:20～ 18:20	分科会 第1分科会 迎えよう！社交あふれる美しい棚田で 第2分科会 出掛けよう！社交を求め楽しい棚田へ 棚田女子会 社交性を発揮！おいしい棚田のおもてなし 特別分科会 農と陶の交わり！食文化を支える波佐見焼 棚田のまもりびとミーティング 首長会議 国際分科会 世界の傾斜農地と棚田 ※英語による	分科会の概要を参考に お選びください。 ※会場について、 メイン会場とその周辺、 又は西の原地区を予定。 申込締切後、決定します。
18:40～20:30	全体交流会	町体育センター

平成29年9月29日（金）

時間	内容	場所(会場)
9:00～	現地見学会 ①鬼木棚田 ②陶郷中尾山 ③陶芸の館	町内3ヶ所の見学
12:00～	昼休憩	
13:00～	分科会のまとめ	町総合文化会館大ホール
13:30～	閉会式	

事例発表では

平成27・28年度美しい農村再生支援事業を活用した「鬼木地区歴史的田園景観調査」について長崎大学大学院生 永淵 崇さんの報告です。豊かな森林に恵まれた鬼木の地形は西洋楓の葉のようで、（最終的に大村湾に流れ込む）地区内の3本の川は葉脈に見立てることができる、と2年間地元に着目して得た鬼木棚田の特徴を明らかにしてくれます。

基調講演では

「土の気持ち」～都市が農村を支える時代へ～と題し、豊かで人間らしい生き方ができる農村・棚田の良さが再認識できる内容です。

農林水産省時代の知見・経験に裏付けされたユーモアたっぷりのお話の中で、農村の「愛」について語っていただきます。
お楽しみに！



講師 三善 浩二氏

●分科会の概要

項目	内容等	コーディネーター
第1分科会	テーマ「迎えよう！ 社交あふれる美しい棚田で」 この分科会では、主に「棚田で迎える」側として、どのように棚田における地域の結びつきを維持していくのか、保全や交流のための新たな人材の確保等について考えます。	財団法人ながさき 地域政策研究所 研究所長 菊森 淳文氏 
第2分科会	テーマ「出掛けよう！ 社交を求め楽しい棚田へ」 この分科会では、棚田をキーにした町おこしや起業などについて、「棚田へ出掛ける」側からのご意見を伺い、棚田の活かし方について議論を深めます。	株式会社 イデアパートナーズ 代表取締役 井手 修身氏 
棚田女子会 スイーツ あります	テーマ「社交性を発揮！ おいしい棚田のおもてなし」 この会では、「棚田で迎える」側の主役となる女性にスポットを当てます。直売所・加工所などで活躍の場を拡げている女性に実践方法を学びます。	有限会社ひまわり 代表取締役 本田 節氏 
棚田のまもり びとミーティ ング	年々棚田を取り巻く環境は厳しさを増す中、全国の棚田保全活動団体の関係者が参加し、保全活動の現状や課題解決に向けて意見交換を行います。 【関係者のみの参加になります。】	NPO 法人 棚田ネットワーク 代表 中島 峰広氏 
首長会議	「全国棚田（千枚田）連絡協議会」の自治体正会員の首長が参加し、棚田地域の現状や課題に対し、事例を交え意見交換を行います。 【関係者のみの参加になります。】	棚田学会 会長 千賀 裕太郎氏 
国際分科会 English -Only	テーマ「世界の傾斜農地と棚田」 イタリアのブドウ畑、ペルーのジャガイモ畑 ... 育てる作物は違いますが、山の斜面を農地として活用している国々があり、日本の棚田と同様の問題（耕作放棄等）を抱えています。国際テラス農地景観連盟のメンバーを交え、棚田を含む世界の傾斜農地の課題・取り組みを共有します。	 イタリアのブドウ畑

●特別分科会では 波佐見焼の生地職人による波佐見焼の製造工程を紹介します。

波佐見町の地場産業である「やきもの」。波佐見焼は 400 年にわたり庶民のやきものとして広く愛され、日本の食文化の発展に大きな影響を与えてきました。

現在もライフスタイルの変化に合わせ、新商品の開発等積極的に進め、需要拡大に取り組んでいます。

今回、生地職人さんの実演により「やきものづくり」の奥深さを間近で体感していただけます。



機械ろくろ



鋳込み



石膏型原型づくり

二度とない機会です。
是非、ご参加ください。

●現地見学会 (①・②・③のいずれかをスタートし、波佐見町のお勧めスポットを巡ります。)

①海フェスタ大村湾 in 波佐見
大村湾のふるさと
“鬼木棚田”へGO!
～海と日本PROJECT～

はさみ川の始まり、「日本の棚田百選」に選ばれた鬼木棚田の保全活動が、美しい大村湾の環境保全につながります。風景はもちろん、きれいな水で育った美味しいもち米で作ったよもぎ餅と波佐見茶、そして名物の「カカシ」もお楽しみください。



②陶郷中尾山

1644年に陶磁器生産が始まったとされる中尾山は、現在も約20件の窯元・商社が歴史を守り続けています。ルートに分かれ、ガイドの誘導でものづくりの郷へご案内いたします。



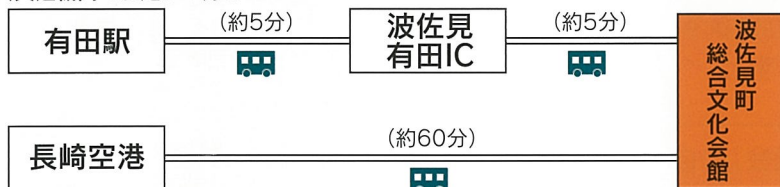
③陶芸の館

「陶芸の館」は、波佐見焼400年の歴史や匠の技を展示しています。また「世界の窯広場」には世界各地の珍しい窯の再現も。売店では波佐見焼をお買い求めください。

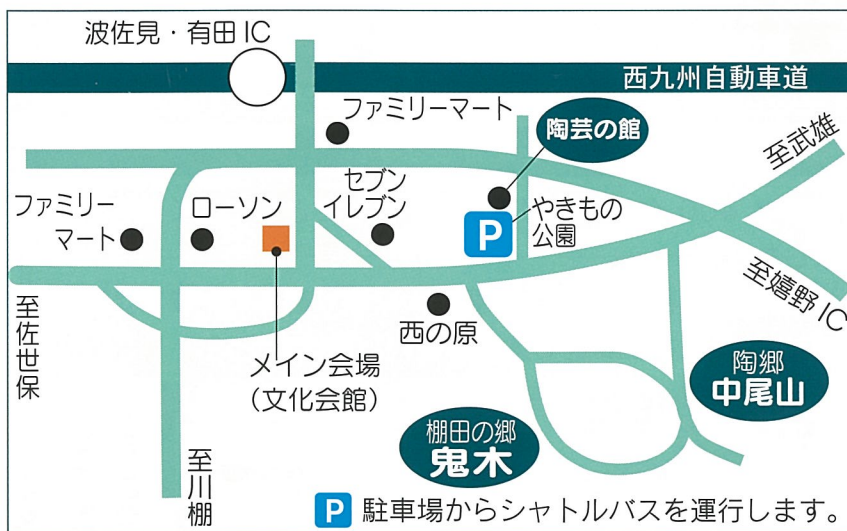


●無料送迎バスの運行について

○公共交通機関でお越しの方は ※参加募集要項の「無料送迎バス」についてをご確認ください。



○一般車両でお越しの方は ※やきもの公園駐車場をご利用下さい(下記地図参照)



- CAR** [長崎自動車道・西九州自動車道ご利用の場合]
 - 波佐見・有田ICから車で5分
 - 嬉野ICから車で15分
- TRAIN** [JRご利用の場合]
 - JR三河内駅からバスで15分
 - JR川棚駅からバスで20分
 - JR有田駅からタクシーで10分
- AIR** [飛行機ご利用の場合]
 - 長崎空港から**
 - 佐世保行バスで40分、川棚下車 → 波佐見行バスで30分、やきもの公園下車
 - 福岡空港から**
 - 佐世保行高速バスで70分、波佐見・有田インター下車 → タクシーで5分

第23回全国棚田(千枚田)サミット実行委員会事務局

〒859-3791 長崎県東彼杵郡波佐見町宿郷 660 番地
TEL 0956-80-6655 FAX 0956-80-6660
E-mail: tanada@town.hasami.lg.jp



イベントの一部は、海と日本PROJECTの一環で実施しています。